



洛北中学校通信



令和6年度洛北中学校がスタートをきりました！！

5年度末に25名の教職員が離任し6年度、新たに30名の教職員が着任しました。大幅な異動に戸惑つておられる保護者のみなさま、生徒諸君がおられると思いますが、すべての教職員の力を結集して、安心と信頼をしていただける学校を創造してまいりますので何卒、ご理解ご協力ご支援のほどよろしくお願ひいたします。

〈学校教育目標〉

「多様な人々と協働し、次代を自律して生き、未来を創造する生徒の育成」

〈めざす学校像〉

「安心して登校し、安全で楽しく生活ができる学校」

「生徒・家庭・地域から信頼される学校」

「在校生として、卒業生として愛着と誇りの学校」

〈めざす生徒像〉

「志学 学習に主体的に取り組める生徒」

「協働 コミュニケーションを大切にし、他者との協働ができる生徒」

「探求 問題解決を通じて新しい発見ができる生徒」

すべての生徒が洛北中学校に対して、愛着と誇りが持てる学校づくりをめざし、未来の『夢・実現』に向けて、「つけるべき力の育成」を中学校教育の中で行います。今年度、新たに学校教育方針として「凡事徹底」を加え、人を大切にする。時間を大切にする。モノを大切にする。というあたりまえのことを意識した行動を徹してもらいます。そして昨年度、洛中生全員が気持ちよく、安心して、充実した学校生活が送れるようにと『洛中の誓い 自ら・君から・かっこいいから』校内プロジェクトを立ち上げ、これまでの校則を見直し、自分たちの約束として考えました。「生徒一人一人が大切にされ、輝く学校づくり」を全教職員で展開し、生徒が愛着と誇りを持ちながら学校生活が送れるよう「洛中プライド」を意識した取組や活動を学年、学級、生徒会で実践したいと考えています。今年はさらにワンランク上を目指して「洛中しぐさ」に取組みます。全校スローガンである「一生懸命はかっこいい」を意識したかっこいい立ち振る舞いを生徒行動目標にしました。生徒数だけでなく、通う生徒の満足度も『京都一と誇れる学校づくり』を展開していくますので何卒よろしくお願ひいたします。

学校長 小田 浩之

〈お礼とお知らせ〉

昨年度の本校ホームページをご覧いただいた数は105958件でした。大変多くの方々に閲覧していただき感謝しております。ありがとうございます。今年度も学校行事をはじめ、学校の様子や生徒の活躍ぶりをタイムリーに紹介していくよう思っておりますのでぜひご覧ください。

重要な連絡や案内もお伝えすることができますので一日に一回は閲覧していただけるとありがたいです。

尚、HP、学級通信等発行にあたり写真掲載について知らせる事由があるご家庭は担任まで申し出ください。

令和6年度教職員紹介 ~1年間よろしくお願ひいたします~

校長；小田浩之	副校長；柿谷隆子	教頭；三間英孝			
<1年学年団>		<2年学年団>		<3年学年団>	
市ノ木山 祐(学年主任)	松本 慎 史(学年主任)	谷口 恵理(学年主任)			
永野樹里(1組担任)	井本哲矢(1組担任)	川並大起(1組担任)			
武市勲平(2組担任)	西村賢嗣(2組担任)	清水貴幸(2組担任)			
鈴木一正(3組担任)	菱刈瑞希(3組担任)	川畠春香(3組担任)			
石塚貴裕(4組担任)	森川理菜(4組担任)	平田昭人(4組担任)			
向田すず(5組担任)	山下達大(5組担任)	青木雅大(5組担任)			
木下僚(6組担任)	畠秀弥(6組担任)	山田由佳(6組担任)			
澤井俊憲(7組担任)	石井笑子(7組担任)	田渕始(7組担任)			
小西万寿美(8組担任)	川原佑介(8組担任)	野村渉(8組担任)			
梶原寿彦	加納由美(9組担任)	川村直也(9組担任)			
岩本有沙	平田知佳	安達真琴(10組担任)			
西井万由花	安藤るりこ	島田成章(11組担任)			
和田治樹	河内夏未	本好正明			
島樹生	藤川ゆづき	森川和貴			
	西村和之	並木亮子			
	米倉菜花	高橋啓			
	藤原柊果	田中久栄			
		佐藤宏子			

養護教諭；吉田華奈・鋸屋仁美 LD等通級指導；高田夢津希

事務職員；栄原雄暉・田中夏実 総合育成支援員；水澤委

管理用務員；清水千佳子 ALT；ウー・アンジェラ 学校司書；入江麻湖

初任者拠点校指導員；森千映子・杉村朗・島井聰

スクールカウンセラー；山本春香・渡邊登至明 ICT支援員；高瀬仁美

子ども支援コーディネーター；吉田雄二・小林哲也

校務支援員；中筋智子・森廣智子・秋山淑子

「就学援助」及び「総合育成支援教育就学奨励費」制度のお知らせ

京都市では、お子さんが市立小・中学校へ就学するにあたり、経済的な理由によりお困りの保護者に対し、学用品費や給食費などを援助する就学援助制度を設けています。

なお、市立小学校卒業時に就学援助の認定を受けていた場合、新規の申込は不要です。継続の案内は別途お知らせします。

※ 様々なご事情により家計が急変する等、経済的な理由でお困りの場合は、収入状況の悪化がわかるものをご提出いただくこと等により認定できる場合がある臨時措置を設けています。

まずは、学校にご相談ください。

また、育成学級に在籍しているお子さんご家庭や、普通学級に在籍し、総合支援学校に通う程度の障害があるお子さんご家庭に対し、学用品費等の一部を補助する総合育成支援教育就学奨励費制度も設けています。申込みの手続きやご相談・ご質問がある方は学校までお申し出ください。